

令和元年度
事業報告書及び決算書

社会福祉法人
羽村市社会福祉協議会

目 次

ページ

I 事業運営状況

- 1 社協を取り巻く状況 1
- 2 基本目標別の取組概要 1

II 重点事業の取組み状況

- 1 地域への情報発信の充実 2
- 2 地域へ出向いての活動の実施 2
- 3 見守り活動の推進 2
- 4 理事・監事の改選及び円滑な運営 2

III 組織運営に関する事項

- 1 理事会・評議員会・三役会・評議員選任・解任委員会の開催 3
- 2 監査の実施 9
- 3 理事・監事・評議員等を対象とした研修会の実施と参加 10
- 4 組織運営に係る規程等の整備 11

IV 第五次羽村市地域福祉活動計画に基づく推進事業

基本目標1 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

- 1 情報提供の充実 12
- 2 相談支援の充実 14

基本目標2 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

- 1 福祉への理解促進と担い手の育成 16
- 2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援 18

基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

- 1 居場所・交流機会の拡充 20
- 2 福祉ネットワークの推進 20
- 3 見守り体制の推進と災害時の支援 21

基本目標4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

- 1 福祉サービスの提供 22
- 2 住民参加型サービスの充実 28
- 3 権利擁護事業の推進 30

基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり

- 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進 32
- 2 組織体制と財政基盤の強化 35

V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任委員会委員
・職員等

1	理事	40
2	監事	40
3	顧問	41
4	評議員	41
5	評議員選任・解任委員会委員	43
6	職員等	43

令和元年度 羽村市社会福祉協議会事業報告

I 事業運営概況

1 社協を取り巻く状況

令和元年度は、日本の総人口は前年に比べ減少している一方、65歳以上の高齢者人口は増加し過去最多で、総人口に占める割合が28.4%と、前年に比べ0.3ポイント上昇し過去最高となり、少子高齢化が一段と進んでいる状況となりました。（令和元年9月総務省発表）

また、年金や医療・介護などの社会保障に関する課題に加え、社会環境の変化により、児童や高齢者への虐待問題、精神障害者やホームレスの方の地域生活に向けた支援等も新たな福祉課題となっています。

こういった問題を解決していくためには、地域社会全体で支えていく地域コミュニティの強化が必要となっており、社会福祉協議会には社会福祉法人・社会福祉施設、民生委員・児童委員等の協力のもとに、様々な取り組みを推進していくことが求められています。

社会状況が変化していく中、当協議会では今後6か年で取り組むべき活動の指針として、第五次羽村市地域福祉活動計画を平成31年3月に策定しました。

令和元年度は、この活動計画の初年度として、計画の基本理念である「共に生き 安心して暮らせる 支え合いのまち はむら の実現」に向け、市民の皆様ほか、各関係機関などとの連携、協働により、計画に掲げる各事業を着実に推進しました。

2 基本目標別の取組概要

(1) 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

福祉サービスの提供や福祉活動が市民に身近なものとなるよう、福祉に関する有益な情報や市民が必要としている情報の収集・整理に努めました。

また、支援を必要とする市民が身近なところで気軽に相談を受けられるように、相談できる機関や対応できる相談内容の情報を発信しました。

さらに、複雑・多様化するニーズや福祉課題に対応できるよう、各相談窓口の充実と、関係機関との連携強化に取り組むとともに、相談に関わる職員の資質向上を図りました。

(2) 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

地域を支える活動を理解している住民の存在の育成と、活動を継続していける環境の整備のため、地域課題を自分たちの課題と思えるような福祉教育、活動場所の確保や活動に係る支援、活動に関する各種情報の収集に努めました。

(3) 支え合いと助け合いの地域づくり

気軽に集まれる地域の居場所や交流の機会を広げられるよう、地域支え合いネットワーク事業を通じて、見守りや声掛けによって支え合う、小地域ネットワーク活動を支援しました。

(4) 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

各種福祉ニーズに対して、効果的な福祉サービスを提供していけるよう、公的な福祉サービスの提供主体として、効果的・効率的なサービス提供に努めました。

また、認知症高齢者の増加も見込まれるため、判断能力が不十分な方への権利擁護事業の周知と利用支援を進めました。

(5) 地域の人々とともに歩む社協づくり

市民協働に向けて、ふれあい福祉まつりの開催などを通じて、市民の福祉への理解と関心を深め、地域団体等との交流に取り組みました。

また、住民主体の地域福祉活動の推進に向け、会員加入、寄付の促進などにより自主財源の確保に努めました。

II 重点事業の取組み状況

1 地域への情報発信の充実

羽村市産業祭やはむら夏まつりへの参加など地域へ出向いた情報発信に加え、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体の活動内容の社協だよりでの紹介など、情報発信を充実させました。

2 地域へ出向いての活動の実施

地域住民、団体、学校などが行う車椅子・アイマスク・高齢者擬似体験などの講座の開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会の役員会などへ職員が出向いて情報提供を行い、地域課題についての情報交換や支援などを行う活動を充実させました。

3 見守り活動の推進

地域のひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭など、支援を必要としている人への見守りや安否確認を行う小地域ネットワーク活動を推進させました。

4 理事・監事の改選及び円滑な運営

理事・監事の任期満了（任期：令和元年6月25日まで）に伴い、役員改選及び役員改選後の理事会の円滑な運営に努めました。

Ⅲ 組織運営に関する事項

1 理事会・評議員会・三役会・評議員選任・解任委員会の開催

事業計画・予算、事業報告・決算等の重要案件について定期的に審議していただきました。

(1) 理事会（5回）／評議員会（4回）の開催状況

会 議	議事等	件 名	審議結果
令和元年 第4回 理事会 (令和元年 6月6日) (理事8名) (監事2名)	認定第1号	平成30年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	認 定
	認定第2号	平成30年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	認 定
	議案第14号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について	原案決定
	議案第15号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会監事の選任について	原案決定
	議案第16号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定
	報告第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	
	諸報告1	令和元年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
	諸報告2	令和元年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会(案)について	
	諸報告3	第22回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1 第38回羽村市高齢者レクリエーションのつどいについて（令和元年6月12日(水)・市事業の協賛） 2 第39回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどいについて（令和元年6月30日(日)・市共催事業） 3 羽村市ボランティア連絡協議会主催「令和元年第18回福祉文化祭」について（令和元年6月8日(土)～9日(日)・社協後援） 4 令和元年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催について（令和元年6月25日(火)午後5時30分から） 5 令和元年度東京都共同募金会羽村地区協力会総会の開催について（令和元年6月25日(火)午後6時30分から） 6 令和元年度西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会について（令和元年7月18日(木)午 		

		後から・五日市地域交流センター) 7 第44回はむら夏まつり(人波おどり)への参加について(令和元年7月27日(土))	
令和元年 第2回 評議員会 (令和元年 6月25日) (評議員26名)	認定第1号	平成30年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	承認
	認定第2号	平成30年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	承認
	議案第11号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	承認
	議案第12号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会監事の選任について	承認
	諸報告1	令和元年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
	諸報告2	令和元年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会について	
	諸報告3	第22回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
令和元年 第5回 理事会 (令和元年 6月26日) (理事13名) (監事2名)	議案第17号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について	会長1人 副会長2人 常務理事1人 選任
	議案第18号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について	原案決定
	議案第19号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会顧問の委嘱に伴う決議について	原案決定
	報告第8号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任について	
	その他	1 令和元年度理事会・評議員会等日程について 2 令和元年度西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会について(令和元年7月18日(木)午後2時30分～・五日市地域交流センター)	
令和元年 第6回 理事会 (令和元年 8月22日) (理事13名) (監事2名)	議案第20号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定訪問介護事業及び羽村市介護予防・日常生活支援総合事業運営規程の一部を改正する規程について	同意
	議案第21号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会居宅介護事業等運営規程の一部を改正する規程について	同意
	議案第22号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会	同意

		「社協ケアサービス」指定居宅介護支援事業運営規程の一部を改正する規程について	
	議案第23号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会苦情解決に関する規程に基づく第三者委員の任命について	承認
	議案第24号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	決定
	協議第1号	令和元年度社協団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	了承
	協議第2号	令和元年度歳末たすけあい運動募金の実施について	了承
	報告第9号	令和元年度第1回内部会計監査の結果について	
	報告第10号	社協ケアサービス実地検査の結果について	
	報告第11号	会長及び常務理事の職務執行状況について（平成31年4月～令和元年8月直近）	
	諸報告1	主な事業の実施状況について（平成31年4月～令和元年8月直近）	
	諸報告2	主な寄付の状況について（平成31年4月～令和元年8月直近）	
	諸報告3	令和元年度敬老の日褒賞事業の実施について	
	諸報告4	令和元年度赤い羽根共同募金の実施について	
	諸報告5	第34回ふれあい福祉まつりの開催について	
	その他	1 防災訓練の実施について 2 第50回羽村市産業祭への参加について 3 健康増進法改正に伴う福祉センター内の禁煙について	
令和元年 第3回 評議員会 (令和元年 8月30日) (評議員28名)	議案第13号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定訪問介護事業及び羽村市介護予防・日常生活支援総合事業運営規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第14号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会居宅介護事業等運営規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第15号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定居宅介護	原案決定

		支援事業運営規程の一部を改正する規程について	
	報告第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会苦情解決に関する規程に基づく第三者委員の任命について	
	報告第5号	令和元年度第1回内部会計監査の結果について	
	諸報告1	主な事業の実施状況について（平成31年4月～令和元年8月直近）	
	諸報告2	主な寄付の状況について（平成31年4月～令和元年8月直近）	
	諸報告3	令和元年度敬老の日褒賞事業の実施について	
	諸報告4	第34回ふれあい福祉まつりの開催について	
	諸報告5	令和元年度社協団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	
	諸報告6	令和元年度歳末たすけあい運動募金の実施について	
	その他	1 第50回羽村市産業祭への参加について	
令和元年 第7回 理事会 (令和元年 12月12日) (理事15名) (監事2名)	議案第25号	令和元年度障害福祉サービス事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	同意
	議案第26号	令和元年度地域生活支援事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	同意
	議案第27号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ふれあい食事サービス事業実施規則を廃止する規則について	同意
	議案第28号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について	原案決定
	議案第29号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定
	報告第12号	令和元年度中間監査の結果について	
	報告第13号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
	諸報告1	令和2年度事業運営方針及び予算編成方針について	
	諸報告2	令和2年度理事会・評議員会等日程（案）について	

	諸報告 3	主な事業の実施状況について	
	諸報告 4	令和元年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告 5	第34回ふれあい福祉まつりの開催結果について	
	諸報告 6	令和元年度社協団体会員の加入増強月間活動の実施結果について	
	諸報告 7	第50回羽村市産業祭への参加結果について	
	諸報告 8	令和元年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
	その他	1 「福祉のしごと 相談・面接会」実施結果報告について 2 町内会・自治会への情報発信について	
令和元年 第4回 評議員会 (令和元年 12月20日) (評議員22名)	議案第16号	令和元年度障害福祉サービス事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第17号	令和元年度地域生活支援事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第18号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ふれあい食事サービス事業実施規則を廃止する規則について	原案決定
	報告第6号	令和元年度中間監査の結果について	
	諸報告 1	令和2年度理事会・評議員会等日程(案)について	
	諸報告 2	主な事業の実施状況について	
	諸報告 3	令和元年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告 4	第34回ふれあい福祉まつりの開催結果について	
	諸報告 5	令和元年度社会福祉協議会会員会費集計について	
	諸報告 6	第50回羽村市産業祭への参加結果について	
	諸報告 7	令和元年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
その他	1 「福祉のしごと 相談・面接会」実施結果報告について 2 町内会・自治会への情報発信について		

令和2年第1回理事会 (決議の省略) (令和2年3月12日同意) (理事15名) (監事2名)	議案第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	同意
	議案第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について	同意
	議案第3号	羽村市福祉センターで行う障害福祉事業の契約について	原案決定
	議案第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局長の任命について	原案承認
	議案第5号	令和元年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第6号	令和元年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第7号	令和2年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	同意
	議案第8号	令和2年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	同意
	議案第9号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会決議の省略について	原案決定
令和2年第1回評議員会 (決議の省略) (令和2年3月24日同意) (評議員29名)	議案第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第3号	令和元年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第4号	令和元年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第5号	令和2年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	原案決定
	議案第6号	令和2年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	原案決定

(2) 三役会の開催状況（4回）

開催日	協議内容
令和元年5月31日	第4回理事会及び第2回評議員会付議案件について
令和元年8月15日	第6回理事会及び第3回評議員会付議案件について
令和元年12月5日	第7回理事会及び第4回評議員会付議案件について
令和2年3月5日	第1回理事会及び第1回評議員会付議案件について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催状況（2回）

開催日	協議内容
令和元年6月13日	評議員候補者の選任について
令和2年1月15日	評議員候補者の選任について

2 監査の実施

各法令等に基づき、法人の運営及び会計処理について、監査等を受けました。

実施日	区分	監査者	監査内容
平成31年 4月11日	社協ケアサービス (訪問介護) 実地検査	羽村市	介護保険法第23条及び第76条に基づく実地検査(検査日前1年間の関係書類について検査)
令和元年 5月23日	平成30年度 決算監査	監事	社会福祉法第45条の18及び定款22条に基づく監査 (平成30年度事業報告、平成30年度決算、財産状況、理事の業務執行状況等について監査)
令和元年 7月25日	令和元年度 第1回 内部会計監査	監査担当 理事	経理規程第65条に基づく監査 (平成31年4月1日から令和元年6月30日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)
令和元年 10月1日	社協ケアサービス (居宅介護、 同行援護) 実地検査	東京都	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第11条第2項に基づく実地検査(検査日前1年間の関係書類について検査)
令和元年 10月24日	令和元年度 中間監査	監事	社会福祉法第45条の18及び定款22条に基づく監査 (平成31年4月1日から令和元年9月30日までの理事の業務執行状況及び令和元年度上半期事業報告、拠点区分の資金収支予算の執行状況、財産状況等について監査)
令和2年 1月23日	令和元年度 第2回 内部会計監査	監査担当 理事	経理規程第65条に基づく監査 (令和元年10月1日から令和元年12月31日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)

3 理事・監事・評議員等を対象とした研修会の実施と参加

(1) 理事・監事・評議員等研修会

理事、監事、評議員等による視察研修の機会として、NPO法人手をつなぐ親の会「グループホームすみれ」見学及び講演会等による研修会を実施しました。

- ① 実施日 令和元年7月4日（木）
- ② 会場 グループホームすみれ・羽村市福祉センター
- ③ 内容 ア 施設見学 令和元年10月開設の「グループホームすみれ」
の見学及び事業説明
イ 講演会等
 - (ア) 情報提供 「特殊詐欺被害の現状と対策について」
説明 才門輝氏（福生警察署生活安全課 課長代理）
 - (イ) 講演 「成年後見制度の活用・促進に向けて」
講師 川村孝俊氏（社会福祉士・羽村市社会福祉協
議会評議員）
- ④ 参加者 36人（職員含む） ※前年度34人

(2) 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会

- ① 実施日 令和元年7月18日（木）
- ② 会場 五日市地域交流センター（あきる野市社会福祉協議会）
- ③ 内容 講演会
 - ア 演題 「傾聴について ～よい聴き手になるためには～」
 - イ 講師 山田豊吉氏（NPO法人 日本傾聴ボランティア協
会 事務局長）
- ④ 参加者 8人（会長、副会長（2人）、常務理事、理事（2人）、事務局
長、総務課長）

(3) 西多摩ブロック地社協連絡協議会会長・事務局長宿泊研修会

- ① 実施日 令和元年11月26日（火）～27日（水）
- ② 内容 講演会
 - ア 演題 「被災地支援の状況から見る社協の役割」
 - イ 講師 加納祐一氏（東京都社会福祉協議会 東京ボラン
ティア・市民活動センター 主任）
- ③ 参加者 1人（事務局長）

(4) 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会

地域共生社会を実現する「地域福祉活動計画」のあり方についてをテーマとする研究協議会に参加しました。

- ① 実施日 令和元年9月26日（木）
- ② 会場 中野サンプラザ
- ③ 内容 <基調講演>
 - ア 演題 地域共生社会づくりに向けた「地域福祉活動計画」
のあり方
 - イ 講師 熊田博喜氏（武蔵野大学人間科学部社会福祉学科）

<シンポジウム（実践報告等）>

ア テーマ 「都内社協における地域福祉活動計画の策定および進行管理の実践」

イ 報告者 大羽康弘氏（練馬区社会福祉協議会 事務局長）
美玉典子氏（練馬区社会福祉協議会 経理管理課長）
小林健司氏（立川市社会福祉協議会 事務局長）
枝村珠衣氏（立川市社会福祉協議会 地域活動推進課経営総務係長）
秋山真弘氏（武蔵野市民社会福祉協議会 常務理事）
横山美江氏（武蔵野市民社会福祉協議会 地域福祉推進係 地域担当係長）

④ 参加者 4人（副会長（2人）、常務理事、事務局長）

4 組織運営に係る規程等の整備

項目	区分	決定日 (施行日)	概要
羽村市社会福祉協議会印刷機利用要綱の一部を改正する要綱	要綱	令和元年6月20日 (令和元年7月1日)	印刷機利用料等の種別の項目追加に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定訪問介護事業及び羽村市介護予防・日常生活支援総合事業運営規程の一部改正	規程	令和元年8月30日 (令和元年10月1日)	運営規定の変更及び消費税法改正による介護報酬単価改定に伴う一部改正
羽村市社会福祉協議会居宅介護事業等運営規程の一部改正	規程	令和元年8月30日 (令和元年10月1日)	運営規定の変更に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定居宅介護支援事業運営規程の一部改正	規程	令和元年8月30日 (令和元年10月1日)	消費税法改正による介護報酬単価改定に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会ふれあい食事サービス事業実施規則の廃止	規則	令和元年12月20日 (令和2年4月1日)	ふれあい食事サービス事業の廃止に伴う規則廃止
羽村市社会福祉協議会総務課現金等取扱要領の一部改正	要領	令和2年3月23日 (令和2年3月23日)	管理する金庫の追加に伴う一部改正

社会福祉法人羽村市社会福祉協議会地域福祉権利擁護事業における日常的金銭管理サービス及び書類等預かりサービスの実施に伴う取扱要領の一部改正	要領	令和2年3月23日 (令和2年3月23日)	管理する金庫の追加に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正	規則	令和2年3月24日 (令和2年4月1日)	給与改定に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部改正	規程	令和2年3月24日 (令和2年4月1日)	パートタイム・有期雇用労働法の施行に伴う一部改正

IV 第五次羽村市地域福祉活動計画に基づく推進事業

基本目標1 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

1 情報提供の充実

(1) 情報紙の発行

社会福祉協議会の取り組みが分かりやすく伝わり、地域福祉に対する理解が広がるよう、親しみやすい社協だより(併載:小地域ネットワークだより)の充実に努めました。また、市内全戸配布するほか、市内主要公共施設(15施設)に社協だよりを設置して広く市民への情報提供を図りました。

① 社協だよりの発行

号	発行日	ページ数	発行部数	備考
第163号	令和元年7月1日	10ページ	27,180部	市内全戸配布
第164号	令和元年10月1日	10ページ	26,520部	市内全戸配布
第165号	令和2年1月1日	10ページ	26,410部	市内全戸配布
第166号	令和2年4月1日	10ページ	26,420部	市内全戸配布

② 小地域ネットワーク活動だよりの発行(社協だより各号に併載)

社協だより	号	ページ数	掲載内容・団体等
第163号	第63号	2ページ	・東第一町内会ふれあい委員会 ・間坂第一町内会
第164号	第64号	2ページ	・小地域ネットワーク活動とは ・小作本町町内会
第165号	第65号	2ページ	・神明台住宅ふれあいの会 ・五ノ神中ふれあい悠友会
第166号	第66号	2ページ	・川崎西町内会 ・間坂第二福祉委員会

※「基本目標3 2福祉ネットワークの推進」に再掲。

③ 福祉ボランティア関連情報の発信

社協だよりに福祉ボランティアのページを設け、福祉ボランティア関連情報を発信しました。

号	掲載内容等
第163号	2019夏！体験ボランティア事業参加者募集、福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）運行協力員募集、羽村市おもちゃ病院ねじまわし「楽しい工作塾」受講者募集
第164号	夏まつり＆夏！体験ボランティアの報告
第165号	台風19号災害被災地支援のための街頭募金・職員派遣の報告、羽村市おもちゃ病院ねじまわし「楽しい工作塾」受講者発表会の案内
第166号	令和2年度ボランティア・行事保険加入案内

(2) 社協ガイドブック等の発行

令和元年度の社会福祉協議会の年間事業をまとめた「羽村市社会福祉協議会2019ガイドブック」を発行し、地域福祉活動などの理解の促進、事業のPRに努めました。また、各事業やイベントなどのチラシやパンフレットを作成して社会福祉協議会の事業の周知を行いました。

＜社協ガイドブック発行部数＞

年度	発行部数
本年度	300部
前年度	200部

＜主な事業のチラシ等＞

- ・社協会員募集案内
- ・第22回チャリティーゴルフ大会開催案内
- ・2019夏！体験ボランティア参加者募集案内、活動メニュー紹介
- ・羽村市ファミリー・サポート・センター事業研修会開催案内 ほか

(3) インターネットによる情報発信

インターネットの即時性を活かしたきめの細かい事業紹介や関係団体の講座・助成制度紹介、当協議会の決算状況、定款の掲載、関連接続先ホームページへの移動などの情報提供の充実に努めました。

更新件数		アクセス件数	
本年度	前年度	本年度	前年度
19回	17回	8,676件	8,339件

(4) 情報コーナーの運営

羽村市福祉センター1階ロビーの「情報コーナー」に、社会福祉協議会の活動や地域福祉に関する冊子、パンフレットなどの資料を置き、市民等への情報提供に努めました。

(5) 地域への情報発信

はむら夏まつりや羽村市産業祭等に参加し、社会福祉協議会の活動やボランティア活動、会員加入について積極的な情報発信に努めました。

① 第44回はむら夏まつりへの参加

ボランティアや福祉関係団体との交流を図り親睦を深めるとともに、地域

に根ざした社会参加の一環として人波おどりに参加し、併せて社協のPRを行った。

ア 実施日 令和元年7月27日(土)

イ 参加者 118名(ボランティア、民生・児童委員、役員、職員等)

② 第50回羽村市産業祭への参加

ア 実施日 令和元年11月2日(土)・3日(日)

イ 会場 富士見公園

ウ 内容 (ア) パネル展示(社協活動紹介、施設活動紹介)

(イ) 社協会員の加入促進

(ウ) ふれあい募金の実施

(エ) ボランティア活動体験

(オ) 社協PR活動 ほか

③ 町内会・自治会への情報発信

町内会・自治会と積極的な交流と連携を深める必要があることから各町内会・自治会の役員会に出向き、社協の会員としてのメリットや実施事業等の情報発信を行った。

ア 実施日 令和元年6月～

イ 実施数 8団体

(6) 声の広報活動の支援

視覚障害のある方に社協だより等の掲載内容を音声で届けるボランティア活動(声のボランティア桑の実・朗読の会ゆうゆう)を市の広報係とともに支援しました。

2 相談支援の充実

(1) ふれあい相談事業の実施(市補助事業)

経験を積んだ専門の相談員によるふれあい相談を実施し、毎日の生活の中から生まれる悩みの問題解決に向けて支援に努めました。

① 対象者 市内在住・在勤の市民等

② 日時 祝日・年末年始を除く毎週木・金曜日 午前10時～午後4時

③ 相談員 2人(各日1人)

④ 内容 隣近所のトラブル、相続・遺言、結婚・離婚問題、金銭問題、育児、子どもの悩みなど) ※相談料無料

年度	実施日数	延相談件数
本年度	99日	366件
前年度	97日	311件

(2) 地域活動支援センターI型事業あおばによる相談支援(市受託事業)

障害者が地域において自立した生活を営むことができるよう、情報提供やその家族への支援を行いました。また、障害者のためのパソコン講習会を開催するなど、障害者の地域生活の充実や社会参加を支援しました。

<相談支援業務>

① 相談者数(実人員)

障害別区分	本年度	前年度
身体障害	29人	32人
重症心身障害	0人	0人
知的障害	51人	48人
精神障害	6人	7人
発達障害	2人	1人
高次脳機能障害	0人	0人
その他	0人	0人
相談者 計	88人	88人

② 相談内容

支援区分	本年度	前年度
福祉サービスの利用に関する支援	890件	1,005件
障害や病状の理解に関する支援	0件	1件
健康・医療に関する支援	108件	56件
不安の解消・情緒安定に関する支援	140件	128件
保育・教育に関する支援	0件	0件
家族関係・人間関係に関する支援	13件	21件
家計・経済に関する支援	0件	1件
生活技術に関する支援	56件	41件
就労に関する支援	0件	1件
社会参加・余暇活動に関する支援	1件	3件
権利擁護に関する支援	15件	33件
その他	0件	8件
支援件数 計	1,223件	1,298件

<講習会事業>

- ① 内 容 パソコン講習会
 ② 対 象 市内在住の障害者

年度	回数	受講人数	延人数	実施日
本年度	12回	8人	72人	原則毎月第4土曜日
前年度	12回	11人	76人	原則毎月第4土曜日

(3) ピアカウンセラーによる相談支援（市受託事業）

障害者やその理解者（ピアカウンセラー）による障害者への情報提供や悩み事への相談支援を行いました。

- ① 身体障害者 毎月第3又は第4土曜日
 ② 精神障害者 毎月第4火曜日

年度	身体障害		精神障害	
	実施日数	延相談件数	実施日数	延相談件数
本年度	12日	0件	12日	12件
前年度	12日	0件	12日	10件

(4) 障害者支援のための講演会の開催

地域の障害者支援に携わる事業者や関係者を対象に、支援の中で直面する問題について講演会を開催しました。講演会を通じて、課題や情報を共有することで、地域での支援や連携の強化を図りました。

- ① 開催日 令和2年2月26日（水）
- ② 場所 羽村市福祉センター 大会議室
- ③ 内容 演題 「障害者の権利擁護 ～福祉サービスの質の向上を目指して～」
講師 高澤勝美氏（社会福祉法人武蔵野理事）
- ④ 参加者 55人

(5) 福祉サービス総合支援事業による相談支援（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスを安心して選択し利用できるよう、総合的な相談支援の充実に努めました。

※詳細は「基本目標4 3 権利擁護事業の推進」に記載のとおり。

(6) 地域福祉コーディネーターの検討

国が推進する地域福祉コーディネーターについて、将来的に導入が必要かの検討のための情報収集を行いました。

基本目標2 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

1 福祉への理解促進と担い手の育成

(1) 地域福祉推進のための講演会・講座等の実施

小地域ネットワーク活動団体とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者及び市民を対象に講演会・講座などを開催し、地域福祉の推進に努めました。

① 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者及び市民を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

- ア 開催日 令和2年2月22日（土）
- イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 小ホール
- ウ 内容 演題:「人生100年時代のシニア世代の生き方 ～無縁社会から有援社会へ～」
講師：樋口恵子氏（評論家）

※「基本目標3 2 福祉ネットワークの推進」及び「基本目標5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の実施

ボランティア団体などと連携し、ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる入門講座や福祉活動の活性化・人材育成につながる講演会、講座などを実施しました。

	講習会名		実施日	回数	受講者数	協力団体
1	手話講習会	初級	6/5 ～11/27	全25回	16人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル夜の会

		中級	6/6 ～12/5	全25回	6人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル
2	傾聴ボランティア		9/5 ～10/10	全5回	13人	羽村市傾聴ボランティア 糸でんわ

(3) 地域へ出向いての活動

地域住民、団体、学校などが行う車いす、アイマスク、高齢者疑似体験などの講座開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体などへ職員が出向いた座談会などを開催するための検討を行い、地域課題についての情報交換や地域福祉活動の支援などの充実に努めました。

※「Ⅱ重点事業 2地域へ出向いての活動の実施」に再掲。

(4) ボランティア体験事業の実施

ボランティアに対する関心と理解を深め、市民活動やボランティア活動につなげるため、市内の福祉施設等の協力を得て、ボランティア活動が体験できる「夏！体験ボランティア事業」を実施しました。

① 2019夏！体験ボランティア参加者説明会

※同内容の説明会を2回開催

ア 開催日 令和元年7月17日（水）・20日（土）

イ 内容 概要・注意事項説明、ボランティア入門講座 ほか

ウ 参加者 延べ70人

② 実施状況（期間：令和元年7月22日（月）～9月20日（金））

年度	協力施設等	プログラム数	参加者数	中学生以下	高校生・大学生等	社会人等
本年度	38件	46件	108人	51人	54人	3人
前年度	37件	41件	80人	46人	29人	5人

(5) 障害者施設ボランティア受け入れ事業の実施

市から受託している障害福祉サービス事業等の運営において、創作活動事業の講師や外出事業の介助等にボランティアの方々の協力をいただくとともに、障害者への理解や支援への気運の醸成に努めました。

事業名	内容	本年度		前年度	
		回数	備考	回数	備考
いちよう	作業補助	12回	個人(6人)	5回	個人(4人)
	行事協力	2回	個人(5人)	6回	個人(4人) 団体(1団体)
さくら	外出介助	4回	団体(1団体)	6回	団体(1団体)
	日中活動補助	0回	個人(0人)	3回	個人(3人)
	行事協力	2回	個人(2人) 団体(1団体)	2回	個人(1人) 団体(1団体)
あおば	創作活動（書道講師）	21回	個人(1人)	24回	個人(1人)

(6) 実習生受け入れ事業の実施

社会福祉士などの資格取得や福祉職場での就業を希望する実習生を受け入れ、将来の福祉を担う人材の養成を支援しました。

2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援

(1) 福祉ボランティア団体への支援

福祉ボランティア登録団体に対し、活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、登録ボランティア団体活動に係る保険加入、登録団体情報の社協だより掲載など様々な面から支援しました。また、市民が安心してボランティア活動ができるよう、東京都社会福祉協議会が行っているボランティア保険・行事保険の加入受付を行いました。

① 登録ボランティア団体の登録状況

本年度登録団体数	前年度末登録団体数
48団体	48団体

② 登録ボランティア団体活動費の一部助成

年度	申請団体数	交付団体数	助成金総額
本年度	18団体	18団体	210,000円
前年度	21団体	21団体	220,000円

③ ボランティア・行事保険加入手続き状況

区分	本年度件数	前年度件数
ボランティア保険	493件	484件
行事保険	2,277件	2,374件

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動団体の情報提供

一層の地域福祉活動活性化のため、新たにホームページによるボランティア情報の提供方法について検討しました。また、福祉ボランティアや地域福祉活動団体と福祉施設などの受入れ側とのコーディネートを行いました。

① 福祉ボランティア相談・支援状況

内訳	本年度件数	前年度件数
相談及び情報提供	19件	20件
ボランティアの要請	15件	21件

② 福祉ボランティアコーディネート状況

区分	項目	本年度	前年度	依頼内容
在宅高齢者・ 障害者協力	要請件数	0件	1件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	1件	
	延派遣日数	0日	1日	
	延派遣人数	0人	1人	
障害者団体 協力	要請件数	0件	1件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	1件	
	延派遣日数	0日	1日	
	延派遣人数	0人	5人	

福祉施設事業 協力	要請件数	0件	0件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
社協事業協力	要請件数	8件	9件	チャリティーゴルフ大会、 ふれあい福祉まつりなど 社協事業等及びボラン ティア講習会への協力
	派遣件数	8件	8件	
	延派遣日数	60日	65日	
	延派遣人数	1,437人	1,665人	
その他	要請件数	7件	10件	小学校総合学習、児童館主 催行事等へのボランティア 派遣
	派遣件数	7件	10件	
	延派遣日数	10日	10日	
	延派遣人数	52人	58人	

(3) 当事者団体の自主活動（セルフヘルプ）等の支援

- ① 障害者やその家族でつくる登録福祉当事者団体に対し、自主活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、団体情報の社協だより掲載などによる支援の充実に努めました。

年度	登録団体数	助成金交付団体数	助成金額
本年度	15団体	11団体	205,471円
前年度	15団体	12団体	225,891円

- ② 羽村市ひとり親寡婦福祉協議会の活動費の一部を助成し、団体の運営が円滑に行われるよう支援しました。

年度	助成額
本年度	40,000円
前年度	40,000円

(4) その他の地域福祉活動の支援（児童・生徒に対する非行防止活動支援）

羽村市立小・中学校PTA連合会が行っている児童・生徒非行防止活動（夏休みパトロール事業）の活動費の一部を助成し、地域に必要な福祉活動を支援しました。

- ① 対象校 小学校：7校・中学校：3校 計10校
 ② 助成額 1校あたり5,000円×10校 ※前年度と同額

(5) 後援・協賛による地域福祉活動の支援

市内及び周辺地域で開催される地域福祉を目的とした事業の後援などにより地域福祉活動を支援しました。また、第38回羽村市高齢者レクリエーションのつどい（市主催事業）を協賛しました。

年度	後援承認	協賛承認	合計
本年度	10件	1件	11件
前年度	11件	1件	12件

<第38回羽村市高齢者レクリエーションのつどい>

- ・実施日 令和元年6月12日（水）
- ・会場 羽村市スポーツセンター

- ・参加者 529人（含むボランティア、職員）

基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

1 居場所・交流機会の拡充

(1) サロン活動の支援

地域の中で仲間づくりや世代を越えた交流を日常的に行い、人と人を結ぶ「ふれあいサロン」の活動場所の提供、使用済切手・テレホンカード収集の支援、資料の提供等を行いました。

(2) 障害者スポーツ・レクリエーションのつどいの開催（市共催事業）

障害者とその家族の心のリフレッシュを図るとともに、ボランティアや関係者との交流、障害福祉に対する理解促進を図るため、市との共催により障害者スポーツ・レクリエーションのつどいを開催しました。

- ① 事業名 第39回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどい
- ② 開催日 令和元年6月30日（日）
- ③ 会場 羽村市スポーツセンター
- ④ 参加者 568人（ボランティア、職員を含む）

2 福祉ネットワークの推進

(1) 小地域ネットワーク活動の推進（市補助事業）

地域の中で孤立することなく、安心して暮らしていけるよう、各町内会・自治会の区域を単位として住民が交流し、見守りや声かけによって支え合う小地域ネットワーク活動を支援しました。また、小地域ネットワーク活動団体連絡協議会を開催し、団体間の交流、情報交換、研修会の開催などに努めました。

- ① 小地域ネットワーク活動団体への支援（市補助事業）
 - ア 運営費の助成 1団体あたり12万円×36団体 ※3団体休止中
 - イ 情報の提供その他

② 備品・機材等の貸出し

地域福祉活動に必要な備品などを貸出し、地域活動の活性化を図りました。

③ 地域福祉活動団体への印刷機の提供支援

羽村市福祉センターロビーに設置した高速カラー印刷機を地域福祉活動団体に提供し、地域福祉活動に必要な広報媒体の印刷などを支援しました。

年度	延利用団体数 (延利用回数)	利用印刷枚数 (片面換算)	利用料収入額
本年度	407団体 (933回)	285,512枚	448,223円
前年度	424団体 (1,006回)	292,545枚	408,117円

④ 小地域ネットワーク活動だよりの発行

小地域ネットワーク活動団体の活動内容の紹介等を社協だより各号に併載しました。

※「基本目標1 1 情報提供の充実」に再掲。

⑤ 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉

大会の参加者及び市民を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

※「基本目標 2 1 福祉への理解促進と担い手の育成」及び「基本目標 5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

(2) 民生委員活動等との連携

地域のふれあいや見守り機能の充実を図るため、民生委員・児童委員や友愛訪問員が小地域ネットワーク活動団体と連携できるように市へ働きかけました。

(3) 地域における社会福祉法人の連携

市内の社会福祉法人で構成する「羽村市社会福祉法人連絡会」を開催し、社会福祉法人の地域における公益的な取り組みの推進に努め、また、必要に応じて情報提供を行いました。

〈羽村市社会福祉法人連絡会〉

① 第6回

開催日 令和元年12月2日（月）

内 容 情報交換 羽村市と羽村市社会福祉法人との災害支援に関する協定について 他

3 見守り体制の推進と災害時の支援

(1) 見守り活動の推進

地域のひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭など、支援を必要としている人への見守りや安否確認を行う小地域ネットワーク活動を一層推進しました。

(2) 災害時要援護者等への支援

社会福祉協議会の全国ネットワークを通じて、各地で発生する災害時の情報などの収集・支援を行いました。また、東京都社会福祉協議会と締結した災害時相互支援協定、羽村市と締結した災害時協力協定、羽村市ボランティア連絡協議会と締結したボランティア派遣に係る覚書及び羽村市防災計画に基づき、関係機関と連携して災害発生時への取り組みを進めました。

① 羽村市と締結した災害に関する支援協定に基づいて、ボランティア連絡協議会、東京都社会福祉協議会と連携し、市の災害ボランティアセンターの運営に協力しました。

② 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援などのマニュアルづくりに協力しました。

③ 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援を想定し、社協独自の訓練を行いました。

④ 羽村市福祉センター消防計画に基づく訓練の実施

ア 部分訓練（6月期：障害者支援課4事業合同避難訓練）の実施

(ア) 実施日 令和元年6月27日（木）

(イ) 場 所 羽村市福祉センター

(ウ) 参加者 74人（障害者支援課利用者、職員）

イ 総合防災合訓練（9月期）の実施

羽村市総合防災訓練と同様の想定により、羽村市福祉センター消防計画に基づく羽村市社協防災訓練を実施しました。

<係長以上図上訓練>

- (ア) 実施日 令和元年8月30日(金)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター役員室
- (ウ) 参加者 事務局長（防火総括管理者）、総務課長（防火管理者）、障害者支援課長、総務係長、地域福祉係主査、相談支援係長

<羽村市社協防災訓練>※休日昼間

- (ア) 実施日 令和元年9月1日(日)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター
- (ウ) 参加者 28人（職員14人、嘱託職員1人、臨時職員5人、市職員4人、一般市民（障害者等）4人）
- (エ) テーマ 福祉避難所の開設・運営

ウ 部分訓練（11月期：障害者支援課4事業合同避難訓練）の実施

- (ア) 実施日 令和元年11月28日（木）
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター
- (ウ) 参加者 79人（障害者支援課利用者51人、職員28人）

基本目標4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

1 福祉サービスの提供

(1) 福祉機器貸出し事業の運営

在宅で生活する要援護高齢者、障害者などの社会福祉協議会会員に対し、一時的に必要な福祉機器（車いす、介護用ベッド）を貸出しました。

年度	車いす	介護用ベッド
本年度	72件	4件
前年度	85件	1件

(2) 居宅介護支援事業の運営

羽村市の指定事業者として、介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施し、契約などに基づいてサービスを提供しました。介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護者等の環境・心身の状態等を把握したうえで、本人の人権、尊厳を尊重し、本人の選択を基本とした介護計画（ケアプラン）を作成しました。また、その他の介護に関する専門的な相談、サービス提供事業者と行政との調整などを行いました。

項目	本年度	前年度
居宅サービス計画書作成	503件	426件
介護認定調査受託	49件	46件

(3) 訪問介護事業等の運営

東京都並びに羽村市の指定事業者として、介護保険に基づく身体介護や生活援助などの訪問介護サービス事業等を運営しました。また、障害福祉サービス

事業として、ホームヘルパーなどを派遣し、障害者等への居宅介護サービスや同行援護、移動支援のサービスを提供しました。

① 訪問介護事業等

要介護状態であっても、可能な限り自立した生活を送れるよう、訪問介護（ホームヘルプ）を希望される方に訪問介護員（ヘルパー）を派遣し、身体介護（食事・排泄・衣服の着脱・入浴（身体の清拭・洗髪など）、通院などの介助ほか）や生活援助（調理、衣服の洗濯・補修、住居の清掃・整理整頓、生活必需品の買い物、関連機関との連絡ほか）を行いました。

ア 訪問介護（要介護1～5）

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	19人	35人	1,427回	1,266：40時間
前年度	23人	41人	2,447回	1,516：35時間

イ 羽村市介護予防・日常生活支援サービス事業（要支援1・2、利用対象者）
・訪問型サービスⅠ

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	19人	7人	401回	349：30時間
前年度	23人	6人	272回	233：00時間

・訪問型サービスⅡ

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	19人	13人	378回	285：45時間
前年度	23人	10人	330回	253：45時間

ウ 社協家事サポート（市受託事業）

一定の研修を修了した地域ボランティア（家事サポーター）の力を活用し、支援の必要な高齢者を地域で支えるため、日常生活に必要な家事援助を行いました。

年度	家事サポーター登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	27人	2人	46回	46：00時間
前年度	32人	2人	31回	31：00時間

② 障害福祉サービス事業等

障害者（身体障害者・知的障害者）及び障害児への訪問介護員（ヘルパー）の派遣を行いました。実施にあたっては、羽村市、地域の保健・医療・福祉サービス機関との連携を図りながら、総合的なサービスに努めました。また、同行援護や移動支援などのサービスを提供しました。

年度	ヘルパー登録数	障害福祉サービス事業			地域生活支援事業		
		利用者数	派遣回数	利用時間	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	17人	16人	1,994回	1,916：55時間	2人	73回	131：30時間
前年度	17人	13人	1,825回	1,825：20時間	3人	82回	135：00時間

(4) 生活福祉資金貸付事業等の運営（東社協受託事業）

低所得世帯、障害者や要援護高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を

図るため、ハローワークや東京都、羽村市等関係機関と連携し、東京都社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業、緊急小口資金、総合支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金などの周知・受付を行うとともに、民生委員の協力を得て世帯の経済的自立に向け指導援助を行いました。

区分	本年度			前年度		
	貸付人数	貸付数	貸付額	貸付人数	貸付件数	貸付額
生活福祉資金	9人	12件	10,283,000円	8人	12件	17,896,500円
緊急小口資金	0人	0件	0円	3人	3件	100,000円
緊急小口資金 (特例貸付)	3人	3件	600,000円	—	—	—
総合支援資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
貸付期間延長	0人	0件	0円	0人	0件	0円
臨時特例つなぎ資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
合計	12人	15件	10,883,000円	11人	15件	17,996,500円

(5) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の運営（東社協受託事業）

ひとり親家庭の親に対し、就職に有利な資格取得により世帯の自立の促進を図るため、養成機関への入学時と修了時に必要な資金を貸付ける、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

本年度			前年度		
相談件数	申請件数	貸付額	相談件数	申請件数	貸付額
0件	0件	0円	2件	2件	700,000円

(6) 緊急生活援護資金貸付事業の運営

社協独自の制度として、低所得世帯で緊急な出費を要する市民に、一時的な生活費を貸付け、民生委員の協力を得て経済的自立に向けた指導援助を行うとともに、貸付金が未償還の人に対しては、督促状の送付や訪問を行うなど、適正な償還に努めました。

① 貸付状況

本年度		前年度	
貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
1件	30,000円	0件	0円

② 償還状況

年度	償還額			未償還額		
	当年度貸付分	過年度貸付分	合計	当年度貸付分	過年度貸付分	合計
本年度	30,000円	63,000円	93,000円	0円	643,938円	643,938円
前年度	0円	29,000円	29,000円	0円	706,938円	706,938円

(7) 受験生チャレンジ支援貸付事業の運営（市受託事業）

高校や大学の受験に要する学習塾の費用や受験料を一定の所得以下の世帯に貸付ける受験生チャレンジ支援貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

年度	相談	申請	貸付額	免除申請
本年度	396件	54件	5,320,200円	54件
前年度	224件	56件	6,245,500円	73件

(8) 障害者就労継続支援B型事業いちちょうの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための非雇用型の事業として、一般就労が困難な障害者に対し福祉的就労の機会を提供し、生産活動その他の活動の機会を通じ、社会生活及び能力の向上のために必要な訓練などを行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	35人	33人	240日	7,259人
前年度	35人	32人	244日	7,016人

① 生産活動

- ア 受託作業 ベアリング加工、照明器具部品加工作業等
- イ 自主作業 資源回収作業等
- ウ その他 小物づくり、喫茶事業など

② 生活訓練支援

生産活動や日常訓練を通じて、身近処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

③ 給食支援

- ア 給食提供数 239回（延7,185食）
- イ 給食会議 12回

④ 保護者会等

- ア 保護者会 2回
- イ 個別面談 2回

(9) 障害者生活介護事業さくらの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための事業として、常時介護を要する障害者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、作業的訓練（生産活動の機会）、日常生活訓練、創作的活動、食事又は排泄などの介護、その他の支援を通じて、日々の健康を維持しながら生活機能の向上のために必要な支援を行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	19人	16人	240日	2,788人
前年度	19人	18人	244日	3,167人

① 生産活動

- ア 自主作業 フキン加工作業、資源回収作業
- イ その他 野菜販売

② 機能回復訓練

理学療法士により、個々の障害にあった機能回復訓練を行いました。

③ 生活訓練支援

生産活動や日常訓練の体験を通じて、身近処理能力、社会性が養われるよ

う自立に向けた支援を行いました。

④ 給食支援

- ア 給食提供数 239回（延2,762食）
- イ 給食会議 12回

⑤ 保護者会

- ア 保護者会 2回
- イ 個別面談 2回

(10) 地域活動支援センターI型事業あおばの運営（市受託事業）

障害者が地域において充実した社会生活を営むことができるよう、創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、入浴などの各種サービスを提供しました。また障害者の自立と社会参加の促進、身体機能の維持向上を図るとともに、生活上の課題解決に向けて支援しました。

年度	1日あたりの定員	登録者数	開所日数	延利用者数
本年度	15人	21人	229日	2,038人
前年度	15人	21人	234日	1,829人

① 機能訓練

作業療法士及び理学療法士が、利用者の障害や疾病の内容、進行の状況などを総合的に判断し、利用者一人ひとりに適した訓練プログラムを作成し実施しました。

- ア 作業療法 24回
- イ 理学療法 24回

② 社会適応訓練

言語療法や外出訓練等を通して、コミュニケーション能力や社会適応能力の向上を図りました。

- ア 言語療法 12回
- イ 外出訓練等 57回

③ 創作的活動事業

利用者一人ひとりの障害の内容や能力に応じ、手芸、工作、絵画、書道及び陶芸等の活動援助及び作業等を行いました。

④ 給食サービス

給食提供数 227回（1,907食）

⑤ 入浴サービス

家庭での入浴が困難な方に、特殊浴槽を使用した入浴介助を行いました。

*実施日数 239日（延利用者815人）※前年度 243日（延利用者931人）

年度・区分	本年度		前年度	
	あおば	市入浴サービス	あおば	市入浴サービス
定員	15人	—	15人	—
登録者数	21人	6人	21人	6人
開所日数	227日	239日	232日	243日
延利用回数	527人	288人	634人	297人

(11) 障害児日中一時支援事業青い鳥の運営（市受託事業）

障害児の家庭生活・地域生活・社会生活の向上や適応を目的として、年齢に応じ、幼児部は機能訓練及び交流活動を、就学児童部は屋外活動、集団活動及び生産活動などの訓練を行いました。

年度・区分	本年度		前年度	
	幼児部	就学児童部	幼児部	就学児童部
1日あたりの定員	10人	20人	10人	20人
登録者数	7人	13人	6人	21人
開所日数	237日	234日	241日	238日
延利用者数	136人	740人	295人	1,161人

① 幼児部

心身の障害や発語の遅れがある小学校入学前の幼児を対象に、家庭や社会生活の質の向上を目指し、機能訓練や保護者からの相談に対応し、支援を行いました。

ア 機能訓練

専門職による理学療法・作業療法等を行いました。

- (ア) 理学療法 12回
- (イ) 作業療法 12回
- (ウ) 音楽療法 12回
- (エ) 言語療法 23回

② 就学児童部

ア 小・中学部

体力づくりや社会性の向上を図るため、散策や集団での活動を中心に支援を行いました。

イ 高等部

卒業後の就労を念頭に、実習として部品加工等の作業訓練を行いました。

ウ 専門職により支援員への助言やプログラムへの提案を行うことで、支援の質の向上に取り組みました。

- (ア) 言語療法 22回
- (イ) 作業療法 12回

(12) 特定相談支援事業あおばの運営

障害福祉サービスを利用する障害者が適切な支援を受けられるよう、本人の意思を尊重したサービス等利用計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス支給決定後のモニタリングを行いました。

項目	本年度	前年度
サービス利用支援（計画作成）	45件	56件
継続サービス利用支援（モニタリング）	120件	90件

(13) 手話通訳者派遣事業の運営（市受託事業）

聴覚及び言語障害者が、家庭や社会での生活を円滑に営むことができるよう、支援が必要な場合に手話通訳者を派遣し、地域福祉を推進しました。

年度	手話通訳者	利用者数	延派遣回数	延派遣時間
本年度	登録者 5人	11人(登録35人)	42回	77.0時間
前年度	登録者 5人	16人(登録35人)	71回	147.0時間

2 住民参加型サービスの充実

(1) 高齢者等あったかホームヘルプサービス事業の運営

高齢者や障害者（児）とその家族、ひとり親家庭の方々が安心して在宅生活を継続できるよう、高齢者等あったかホームヘルプサービスを、会員制度により運営しました。また、研修等、協力会員の支援や、他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	利用会員	協力会員	延利用人数	延利用回数	延利用時間
本年度	98人	132人	357人	1,686回	1,937.0時間
前年度	334人	137人	445人	1,947回	2,341.0時間

(2) ふれあい食事サービス事業の運営（市補助事業）

食事サービスボランティア「千種」などのボランティアの協力を得ながら、毎週木曜日に市内在住の70歳以上の虚弱なひとり暮らしの高齢者等に食事を配り、生活を支援するとともに、引きこもりがちな高齢者等の生活状況の見守りとふれあいを目的に配食サービスを行いました。また、ボランティアの支援や他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	登録者	延配食回数	延配食数
本年度	35人	48回	751食
前年度	34人	48回	821食

(3) 福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）の運営（市補助事業）

市内在住の公共交通機関の利用が困難な障害者等や要援護高齢者の日常生活における外出を支援し、自立と社会参加を促進するため、運転ボランティア（運行協力員）の協力により、福祉車両3台を使用して福祉有償運送（ふれあいキャリー）サービスを提供しました。なお、運行に際しては、協力員との意見交換や安全運転講習等の研修会等により運行協力員の技能向上を図るとともに、事故の未然防止に努め安全な運行を図りました。

項目	本年度	前年度
利用登録者数	70人	88人
運行協力員登録者数	14人	16人
運行日数	285日	270日
延運行回数	1,511回	1,503回
延利用者数	1,511人	1,503人
講習会等の実施	交通安全講習会 1回 普通救命講習会 1回 運行協力員連絡会議 1回	交通安全講習会 2回 普通救命講習会 1回 運行協力員連絡会議 1回

(4) ファミリー・サポート・センター事業の運営（市受託事業）

育児の援助に協力できる方（協力会員）と育児の援助を希望する方（利用会

員)とで構成する会員組織により、保育施設等の送迎や子どもの預かり等を行い、地域における子育てを支援しました。また、研修等、協力会員の支援や他の機関・制度との連携を進め、事業の充実に努めました。

① 利用状況

年度	登録利用会員	登録協力会員	利用件数
本年度	164人	64人	488件
前年度	196人	71人	406件

② 研修会の実施

<第1回>

ア 実施日 令和元年8月8日(木)

イ 会場 羽村市福祉センター 大会議室

ウ 内容 講演会

(ア) 演題 「子どもの虐待 ～地域で支える子どもの笑顔～」

(イ) 講師 山本恒雄氏 (社会福祉法人思賜財団母子愛育研究所 客員研究員)

エ 参加者 協力会員12人、非会員3人

<第2回>

ア 実施日 令和元年9月11日(水)

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 小ホール

ウ 内容 講習会

(ア) 演題 「子どもの心に寄り添いつつ支える」

(イ) 講師 田中哲氏 (子どもと家庭のメンタルクリニックやまねこ院長)

エ 参加者 協力会員10人

<第3回>

ア 実施日 令和元年10月30日(水)

イ 会場 羽村市福祉センター 大会議室

ウ 内容 研修会

(ア) 演題 「子どもの事故予防 ～ヒヤリ・ハット～」

(イ) 講師 酒井明子氏 (羽村市子ども家庭支援センター保健師)

エ 参加者 協力会員7人、利用会員1人、非会員2人

<第4回>

ア 実施日 令和元年11月7日(木)、8日(金)

イ 会場 羽村市福祉センター 大会議室

ウ 内容 研修会

(ア) 演題 「活動時の応急救護」(普通救命講習会)

(イ) 講師 公益財団法人東京防災救急協会職員(福生消防署救急隊)

エ 参加者 協力会員5人

<第5回>

ア 実施日 令和元年11月30日(土)

イ 会場 羽村市コミュニティセンター 調理研修室

ウ 内 容 研修会

(ア) 演題 「子どもの食事と栄養 ～栄養満点！昼食を作ろう～」

(イ) 講師 高水秀美氏(管理栄養士)

エ 参加者 協力会員11人、利用会員1人、非会員6人、ボランティア等9人

<第6回>

ア 実施日 令和元年12月19日(木)

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 講座室1

ウ 内 容 講演会

(ア) 演題 「児童虐待の気づきから対応、援助について ～児童虐待対応マニュアルを用いて虐待対応を学ぶ」

(イ) 講師 馬場一徳氏(ばば子どもクリニック院長)
子ども家庭支援センター職員

エ 参加者 協力会員9人、利用会員2人、非会員1人

※第1回、第2回及び第6回は羽村市子育て相談課主催「虐待防止講演会」
「発達障害に関する啓発講演会」「要保護児童対策地域協議会研修」に参加

3 権利擁護事業の推進

(1) 福祉サービス総合支援事業等の運営(市受託事業)

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉(権利擁護等)法律相談などの実施を通じ、福祉サービスにおける苦情対応、判断能力が不十分な方の権利擁護相談などを行い、安心して福祉サービスが利用できるよう総合的に支援しました。また、弁護士による苦情などの専門相談などを行いました。

① 利用者サポート

内訳	本年度	前年度
福祉サービス利用に際しての苦情対応	1件	1件
判断能力の不十分な方の権利擁護相談	15件	29件
成年後見制度の利用相談	4件	13件
その他福祉サービス利用に関する専門的な相談	332件	102件

② 福祉サービス利用援助

内訳	本年度	前年度
日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業により実施する)契約件数	17件	13件
要支援・要介護高齢者及び身体障害者に対する福祉サービス利用援助事業の対象拡大件数	3件	3件

③ 弁護士による福祉(権利擁護等)法律相談(苦情対応専門相談含む)

高齢者や障害者などで、判断能力の不十分な方の権利擁護相談や福祉サービス利用の苦情など専門的な相談に弁護士が応じました。

- ア 相談日：毎月第4水曜日 午後1時30分～午後4時30分（予約制）
 イ 内容：成年後見制度、財産管理、権利侵害、福祉サービスを利用した際の苦情など

区分	項目	本年度		前年度	
		内訳	相談実数	内訳	相談実数
高齢者	成年後見	4件	7件	2件	2件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	3件		0件	
障害者	成年後見	1件	2件	1件	1件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	1件		0件	

(2) 地域福祉権利擁護事業の運営（東社協受託事業）

東京都社会福祉協議会から地域福祉権利擁護事業を受託し、認知症や障害などにより、判断能力が不十分な市民に対して、羽村市地域包括支援センター等の関係機関と連携し、成年後見制度と調整を図りながら福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行いました。

① 契約内容別件数

年度	福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等の預かり
本年度	17件	16件	3件
前年度	13件	13件	3件

② 問合せ・相談援助件数

年度	認知症高齢者	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他
本年度	853件	336件	504件	690件
前年度	591件	695件	129件	209件

(3) 成年後見活用あんしん生活創造事業の運営（市受託事業）

羽村市から受託した本事業について、市と連携を図りながら、後見人のサポート、地域ネットワークの活用、運営委員会の開催などの事業について推進しました。

① 相談援助件数

相談内容	本年度	前年度
法定後見制度に関する相談	125件	117件
任意後見制度に関する相談	5件	4件
申立て手続き支援	40件	57件
後見人候補者の紹介	40件	58件
ケース会議の開催	0件	1件
家庭裁判所への同行	0件	2件
成年後見人等の支援	1件	21件

② 講演会の実施

ア 実施日 令和元年9月7日(土)

イ 会場 羽村市福祉センター 大会議室

ウ 内容 演題:「安心して老いるために ～成年後見制度・相続ことはじめ～」

講師: 芝崎勇介氏・加地裕武氏(弁護士)

エ 参加者 20人

③ 親族後見人のための専門相談の実施

実施日	相談員	相談件数
令和元年10月23日	弁護士	0件
令和2年1月26日	司法書士	1件
令和2年1月31日	社会福祉士	1件

④ 運営委員会の開催

会議	実施日	内容
第1回	令和元年 7月5日	①委員自己紹介 ②委員長及び副委員長の選出 ③平成30年度事業報告 ④令和元年度取組み状況報告(4～6月) ⑤情報交換 等
第2回	令和元年 10月28日	①令和元年度取組み状況報告(7月～9月) ②事例検討 ③情報交換 等
第3回	令和2年 2月13日	①令和元年度取組み状況報告(10月～1月) ②令和2年度事業計画(案) ③事例検討 ④情報交換 等

基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり

1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進

(1) ふれあい福祉まつりの開催

市民が支え合う地域社会の実現を目指して、福祉関係団体の活動紹介や市民・福祉関係団体との交流など様々な企画を通じ、福祉への理解と関心を深めていただける福祉まつりの開催を実行委員会事務局として推進しました。

① 事業名 第34回ふれあい福祉まつり

② 開催日 令和元年10月20日(日)

③ 来場者 約2,000人 ※前年度: 約2,200人

④ 内容 ボランティア団体等の発表、ボランティア体験コーナー、模擬店、ふれあいラリーなど

⑤ 寄付金額 608,520円 ※前年度: 684,540円

(2) 行政・福祉等関係機関との連携

社会福祉協議会活動を充実させるため、市などの行政機関と綿密な関係を構築し、市が開催する官公署等連絡協議会などで情報交換を行いました。また、全国的なネットワークを形成する社会福祉協議会の特性を生かし、西多摩地域の各市町村社会福祉協議会をはじめ、他の地域の社会福祉協議会との交流や、全国社会福祉協議会又は東京都社会福祉協議会、福祉のネットワーク組織などが開催する会議や行事などへ積極的に参加しました。

(3) 教育関係機関との連携

市の特別支援教育連絡協議会へ出席し、市内の公立学校や関係施設等、教育関係機関との連携を強化し、情報交換を推進しました。また、羽村特別支援学校や市内の特別支援学級と施設運営に関する連携を図り、日ごろからの交流に努めました。さらに、各学校が行う総合学習の時間を利用した福祉教育などへの協力、ふれあい福祉まつりでの活動成果発表などにも積極的に取り組みました。

(4) 企業・民間団体や当事者団体との連携

市内で事業を展開している企業や商工会、ライオンズクラブ、ロータリークラブなどと連携し、情報交換を進め、社会貢献活動の実態などを把握して地域福祉活動と協働を実現することによって、地域の課題解決などの反映に努めました。

(5) 町内会・自治会との連携

社会福祉協議会会員の加入や共同募金活動など、多くの事業や活動に協力をいただいている町内会・自治会と積極的な交流・連携を深め、要請に応じて出前福祉講座や体験学習の場を設け、町内会・自治会活動の活性化の支援に努めました。

(6) 保健・医療関係機関との連携

西多摩地域保健医療協議会などの会議に出席し、情報交換に努めるとともに、保健所、保健センター、医療機関などとの連携を強化し、施設運営や専門的相談などの充実に努めました。

* (2)～(6)の主な連携について

- ① 羽村市及び各分野の関係団体関係者への理事、評議員、各種委員等の委嘱
- ② 羽村市及び各分野の関係団体・機関への委員等の就任
- ③ 羽村市及び各分野の関係団体・機関の協議会、連絡会等への参加
- ④ 羽村市、羽村市町内会連合会、羽村市民生児童委員協議会、東京都社会福祉協議会及び東京都共同募金会等との連携による地域福祉活動の実施
- ⑤ 羽村市及び東京都社会福祉協議会の福祉事業の受託
- ⑥ 東京都社会福祉協議会との災害時相互支援に関する協定の締結
- ⑦ 羽村市地域自立支援協議会専門部会の運営
- ⑧ 羽村市医師会を通じた嘱託医・産業医の委嘱
- ⑨ 実習生等の受け入れ
 - ア 中学生・小学生による社会科見学・職場体験等 5校(10人)
 - イ 特別支援学校等児童・生徒職場実習等 1校(1人)
 - ウ 特別支援学校見学 2校(28人)

(7) 地域自立支援協議会専門部会の運営

地域活動支援センターを運営している立場から、市が設置する地域自立支援協議会の一員として障害者福祉の支援ネットワークの連携に努め、地域自立支援協議会の専門部会では、事務局として運営に携わり、地域課題の抽出や問題解決に向け関係機関等との連携等について協議しました。

- ① 羽村市地域自立支援協議会
第1回 令和元年7月29日（月）
第2回 令和2年2月26日（水）
- ② 事務局会議の参加（随時）
- ③ 羽村市地域自立支援協議会相談支援部会の開催（年3回）
第1回 令和元年6月12日（水）開催
第2回 令和元年10月16日（水）開催
第3回 令和2年1月22日（水）開催

(8) 社協福祉大会の開催（法人化50周年記念）

長年、地域福祉やボランティア活動等に尽力されてきた個人や団体に対して、羽村市社協福祉大会でその功労を表彰し、感謝の意を表するとともに、併せて福祉のまちづくりに関する講演会を小地域ネットワーク活動団体連絡協議会と合同で開催して地域福祉の推進を図りました。

- ① 開催日 令和2年2月22日（土）
- ② 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 小ホール
- ③ 表彰状対象者 団体：12団体・個人：31人
- ④ 感謝状対象者 団体：18団体・個人：12人
- ⑤ 講演会 演題：「人生100年時代のシニア世代の生き方 ～無縁社会から有援社会へ～」
講師：樋口恵子氏（評論家）

(10) 敬老の日褒賞事業の実施（市共催事業）

市との共催事業「敬老のつどい」に合わせて金婚式を迎えた夫妻（申請に基づく）及び米寿を迎えた方を褒賞し、古来日本が文化として持っている敬老の精神を地域で啓発し、世代を越えた交流と潤いのあるまちづくりに貢献しました。

*敬老のつどい開催：令和元年9月16日（月）

年度	金婚式褒賞	米寿褒賞
本年度	60組	238人
前年度	58組	228人

(11) 「福祉のしごと 相談・面接会（地域密着面接会）」（東京都福祉人材センター共催事業）

福祉の仕事に関心があり、就労意欲のある人材を掘り起し、求人施設・事業所を結び付けることにより、福祉人材の確保に資することを目的に開催しました。

- ① 開催日 令和元年9月27日（金）
- ② 会場 羽村市福祉センター 大会議室
- ③ 内容 ア 出展施設・事業所における相談・面接会

イ 相談コーナーの開設

- ④ 出展数 8事業所
- ⑤ 参加者 24人（面接者 延べ29人）

2 組織体制と財政基盤の強化

(1) 理事会・評議員会の運営

地域福祉ニーズの変化、多様化などに対応するため、理事会と評議員会の適切な運営と開かれた組織づくりに努めました。

(2) 苦情解決に関する体制の運営

苦情受付担当者や苦情解決責任者、第三者委員の設置により、社会福祉協議会が行う福祉サービスへの利用者からの苦情を円滑、円満に解決するための体制を運営していくとともに、事業への信頼と適正性の確保に努めました。

(3) 個人情報保護に関する体制の運営

個人情報保護の徹底を図るため、「個人情報保護規程」や「プライバシーポリシー」を適正に運用しました。また、「特定個人情報の取扱いに関する基本方針」や「特定個人情報取扱規程」に基づき、適正な取扱いの確保に努めました。

(4) 職員の適正配置と人材育成

効率的な事務事業の執行を図るため、職員の適性や組織運営に応じた人事異動を一定期間ごとに行い、また、内部・外部研修の充実により資質向上、事務処理能力の向上を図りました。

(5) 羽村市福祉センターの運営（市受託事業）

市から管理を受託している羽村市福祉センターを適切に管理・運営しました。併せて、福祉活動の拠点施設として福祉団体やボランティア団体等へ会議室や備品等の貸出しを行うなど、様々な地域福祉事業を展開しました。

年度	開館日数	会議室等貸出件数	備品貸出件数
本年度	360日	1,027件	201件
前年度	359日	1,052件	194件

(6) 会員の確保に向けた取り組み

以下の取り組みにより、会員の継続的・安定的な確保に努めました。

① 強化月間の実施

ア 個人会員（4～12月）町内会・自治会の協力により戸別訪問を実施

イ 団体会員（10～11月）理事・監事及び職員による訪問を実施

② 会員加入促進のためのPR活動の実施

社協だより、ホームページでの周知や各種事業（ふれあい福祉まつり、羽村市産業祭等）への参加、各町内会掲示板等に会員募集ポスターを掲示してPRに努めました。

< 会員加入及び会費集計状況 >

区分	本年度	前年度	増減
個人会員	5,992件	6,192件	△200件
会費	3,259,500円	3,359,900円	△100,400円
団体会員	314件	303件	+11件
会費	1,227,000円	1,209,000円	+18,000円
会員合計	6,306件	6,495件	△189件
会費合計	4,486,500円	4,568,900円	△82,400円

(7) 寄付の促進に向けた取り組み

社会福祉協議会の事業を財政面から支えていただくため、市民や団体などからの助け合いの精神による募金や寄付金、寄付物品（使用済切手、使用済テレホンカード、書き損じはがき等）の確保のほか遺贈についても斎場にチラシを置くなどPRに努めました。

また、市民や事業所、各種団体から寄せられた寄付金や寄付物品の状況を社協だよりなどを通じて市民へ報告するとともに、併せて、地域福祉の推進に有効に活用しました。

① 寄付金等の状況

項目等	本年度		前年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付 ※各実行委員会からの寄付金を含む	114件	3,830,259円	120件	5,607,247円
指定寄付(ボランティア事業基金)	3件	21,000円	3件	18,496円
ふれあい募金	119件	312,012円	100件	298,507円
合計	236件	4,163,271円	223件	5,924,250円

※参考：各実行委員会からの寄付金の状況

年度	チャリティーゴルフ	ふれあい福祉まつり	ふれあい福祉バザー
本年度	576,200円	608,520円	—
前年度	760,345円	684,540円	686,496円

② 寄付物品の状況

項目等	本年度	前年度
	件数	件数
使用済切手	232件	230件
使用済テレホンカード	12件	13件
書き損じはがき	15件	22件
その他	68件	48件
合計	327件	313件

③ 使用済み切手・使用済みテレホンカード売り上げ状況

本年度		前年度	
件数	金額	件数	金額
3件	21,000円	3件	18,496円

(8) ふれあい募金の取り組み

社会福祉協議会が行う地域福祉事業推進の財源とするため、市内の事業所、商店などに「ふれあい募金箱」を設置していただき、多くの方に買い物等により生じた小銭による寄付をお願いしました。また、社協だより等により、ふれあい募金の趣旨や募金箱を設置している協力事業所・商店などを市民に周知するとともに、ふれあい募金箱の新規設置に努めました。さらに、11月に開催された羽村市産業祭でふれあい募金をお願いするとともに、2月をふれあい募金の強化月間とし、新規の事業所に設置依頼や募金の回収と事業所等へお礼を行い、引き続きの設置をお願いして募金の確保に努めました。

年度	設置箇所	募金額
本年度	132箇所	312,012円
前年度	127箇所	298,507円

(9) 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催

地域福祉に関する市民意識の高揚を図り、社会福祉協議会への寄付を目的とするチャリティーゴルフ大会の開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第22回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会
- ② 開催日 令和元年5月15日（水）
- ③ 会場 立川国際カントリー倶楽部
- ④ 参加者数・寄付金額内訳

年度	参加者数（組数）	寄付金額
本年度	185人（49組）	576,200円
前年度	193人（54組）	760,345円

(10) 収益金の確保に向けた取り組み

年4回発行している社協だよりに事業所などの広告を有料で掲載し、また、羽村市福祉センター内に設置されている自動販売機設置による手数料の徴収による独自財源の確保に努めました。

年度	広告料収入	手数料収入
本年度	266,000円（6件）	88,564円
前年度	266,000円（6件）	114,444円

(11) 各種募金事業の実施

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金を展開しました。なお、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において、赤い羽根共同募金などを地域のニーズに沿った配分を推進しました。

① 赤い羽根共同募金

10月に町内会・自治会、各事業所・各団体等の協力を得て実施しました。なお、前年度の募金は東京都共同募金会から一定割合が配分され、社会福祉協議会が実施する地域福祉事業費の一部として活用しました。このほか、各福祉施設等からの申請分については、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会での審査を得て、東京都共同募金会から配分を受けました。

- ア 募金の期間 令和元年10月1日～31日
 イ 募金収入 2,347,123円 ※前年度2,385,434円
 (内訳) 町内会・自治会扱いの募金額 2,120,498円
 一般募金(街頭募金・職域募金等) 226,625円
 ウ 令和元年度の募金配分状況(参考:平成30年度実施分)

項目	金額	備考
障害者施設への地域配分(5件)	100,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分(3件)	630,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用(募金額の約25%)

② 歳末たすけあい運動募金

12月に町内会・自治会、民生児童委員協議会等の協力を得て実施しました。募金は、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において審査し、民生委員を通じて要援護世帯へ見舞金として贈り、経済的な自立支援を図りました。なお、見舞金及び募金事務費を除いた募金(2,465,111円)は、東京都共同募金会へ納入後、令和2年度に配分され、小地域ネットワーク活動推進事業などに充当し、小地域福祉活動等の充実を支援します。

- ア 募金の期間 令和元年12月1日～27日
 イ 募金収入 2,826,423円 ※前年度2,868,051円
 (内訳) 町内会・自治会扱いの募金額 2,583,897円
 一般募金(団体・個人) 242,526円
 ウ 要援護世帯見舞金額 260,000円(21世帯・31人)
 エ 令和元年度の募金配分状況(参考:平成30年度実施分)

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (平成30年度使用分)	20世帯・31人	255,000円
羽村市社会福祉協議会	地域福祉活動費 (令和元年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,670,000円
		講座・講習会、福祉まつり等(一部)	190,000円
		敬老褒賞事業費(一部)	398,759円
		社協登録福祉団体への助成	245,471円
	募金事務費 (平成30年度使用分)	ポスター、募金袋代等	108,821円

③ 東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の運営

東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会を運営し、赤い羽根共同募金の一部（地域配分）などについて、羽村地区の福祉ニーズを反映し、東京都共同募金会に対して意見具申を行い、羽村地区の住民の福祉ニーズに応じた地域における配分を調整しました。（開催日：令和元年12月4日）。

<赤い羽根共同募金に係る配分>

- ア 全都配分（A配分）申請意見書交付：0件 ※前年度1件
- イ 地域配分（B配分）推せん：7件 ※前年度8件
- ウ 令和元年度配分推せん一覧

項目	金額	備考
市内社会福祉施設への地域配分（4件）	820,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分（3件）	590,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用（募金額の約25%）

<歳末たすけあい運動募金に係る配分>

- ア 要援護世帯へ見舞金配分推せん：1件（21世帯・31人）
前年度：1件（20世帯・31人）
- イ 羽村市社会福祉協議会が実施する事業への配分推せん
※前年度：40件（5事業分）
- ウ 令和元年度配分推せん一覧

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 （令和元年度使用分）	21世帯・31人	260,000円
羽村市社会福祉協議会	地域福祉活動費 （令和2年度使用分）	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,805,000円
		講座・講習会、福祉まつり等（一部）	190,000円
		敬老褒賞事業費（一部）	190,111円
	募金事務費 （令和元年度使用分）	社協登録福祉団体への助成 ポスター、募金袋代等	280,000円 101,312円

V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任委員会委員・職員等

1 理事(15人)

○任期：令和元年6月25日～令和3年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
会長	加瀬哲夫	知識経験者
副会長	志田保夫	知識経験者 (令和元年6月25日退任)
副会長	勝原光治郎	知識経験者 (令和元年6月25日就任)
副会長	和田豊	町内会連合会会長
常務理事	川津紘順	地域の福祉関係者
理事	真鍋勉	医師会代表
理事	並木功真	商工会代表
理事	山下忠義	民生児童委員協議会会長
理事	古川光昭	ボランティア関係者
理事	橋本富明	保育園園長 (令和元年6月25日退任)
理事	小山玉恵	保育園園長 (令和元年6月25日就任)
理事	田村義明	体育協会会長
理事	杉浦康枝	ボランティア関係者
理事	市川二三男	町内会連合会副会長 (平成31年4月1日退任)
理事	佐久間英明	町内会連合会副会長 (令和元年6月25日就任)
理事	島田芳雄	知識経験者
理事	石川千寿	ボランティア関係者
理事	粕谷昇司	市福祉健康部長

2 監事(2人)

○任期：令和元年6月25日～令和3年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
監事	中野祐司	知識経験者 (令和元年6月25日退任)
監事	関口喜之	知識経験者 (令和元年6月25日就任)
監事	石田茂	知識経験者、社会福祉法人監事

3 顧問(3人)

○任期：令和元年6月26日～令和3年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	備考
顧問	島田清四郎	第4代会長 (令和元年6月25日退任)
顧問	宮川英男	第5代会長 (令和元年6月25日退任)
顧問	関谷博	第7代会長

4 評議員(30人)

○任期：平成29年4月1日～令和3年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
評議員	横田藤夫	川崎東町内会 (平成31年4月20日退任)
評議員	遠藤勉	神明台町内会 (令和元年6月13日就任)
評議員	中村敦正	川崎西町内会
評議員	清水好美	神明台上町内会
評議員	澤村誠司	神明台住宅自治会
評議員	指田健次	本町第一町内会 (平成31年4月21日退任)
評議員	中村幸夫	本町第三町内会 (令和元年6月13日就任)
評議員	瀬川真三郎	東第二町内会 (平成31年4月22日退任)
評議員	山本裕夫	清流町内会 (令和元年6月13日就任) (令和2年3月15日退任)
評議員	熊井文孝	緑ヶ丘第二町内会 (令和2年3月1日退任)
評議員	平辰男	緑ヶ丘三丁目町内会
評議員	佐久間英明	富士見平第一町内会 (平成31年4月22日退任)
評議員	小山茂樹	東台町内会 (令和元年6月13日就任)
評議員	奥田文人	五ノ神中町内会
評議員	中野修	奈賀一町内会 (平成31年4月20日退任)
評議員	指田晃	田ノ上第一町内会 (令和元年6月13日就任)
評議員	松田達夫	田ノ上第三町内会
評議員	井上肇彦	間坂第一町内会 (平成31年4月20日退任)

評 議 員	宮 川 陽 一	宮地町内会 (令和元年6月13日就任)
評 議 員	馬 場 國 雄	間坂第二町内会 (平成31年4月22日退任)
評 議 員	中 川 良 三	美原町内会 (令和元年6月13日就任)
評 議 員	井 上 保	小作台西町内会 (令和元年5月7日退任)
評 議 員	松 原 宏	小作台西町内会 (令和元年6月13日就任)
評 議 員	田 畑 正 彦	栄町第二町内会
評 議 員	河 野 要 人	高齢者クラブ連合会
評 議 員	沓 川 絢 子	ボランティア連絡協議会
評 議 員	山 口 脩	ボランティア連絡協議会
評 議 員	小 林 あ や 子	民生児童委員協議会
評 議 員	橋 本 芳 明	民生児童委員協議会 (令和元年12月3日退任)
評 議 員	鈴 木 誠	民生児童委員協議会 (令和2年1月15日就任)
評 議 員	佐 久 間 由 幸	民生児童委員協議会 (令和元年12月6日退任)
評 議 員	岡 崎 久 枝	民生児童委員協議会 (令和2年1月15日就任)
評 議 員	武 藤 征 夫	民生児童委員協議会
評 議 員	菅 谷 幸 恵	民生児童委員協議会
評 議 員	安 達 健 吾	シルバー人材センター (令和元年6月26日退任)
評 議 員	船 木 信 雄	シルバー人材センター (令和2年1月15日就任)
評 議 員	指 田 勇	西多摩保護司会羽村分区
評 議 員	田 口 克 己	東京都立羽村特別支援学校
評 議 員	森 川 正 展	羽村市商工会
評 議 員	井 上 克 巳	学識経験者
評 議 員	川 村 孝 俊	学識経験者

5 評議員選任・解任委員会委員（5人）

○任期：平成29年2月1日～令和3年4月以降最初に開催される定時評議員会
 終結の時

役職名	氏名	備考
議長	関谷博	外部委員
委員	伊藤保久	外部委員
委員	菱田和子	外部委員
委員	中野祐司	監事 (令和元年6月25日退任)
委員	石田茂	監事 (令和元年6月26日就任)
委員	雨倉久行	事務局

6 職員等（87人）

（令和2年3月31日現在）

- | | | |
|--------------|-----|--------------|
| (1) 事務局長 | 1人 | |
| (2) 総務課職員 | 45人 | （短時間雇用職員を含む） |
| 課長 | 1人 | （市派遣職員） |
| 係長 | 1人 | （市派遣職員） |
| 主査 | 1人 | |
| 主任 | 2人 | |
| 主事 | 4人 | |
| 一般事務 | 1人 | （臨時職員） |
| 貸付事業相談員 | 2人 | （臨時職員） |
| 介護支援専門員 | 2人 | （臨時職員） |
| サービス提供責任者 | 2人 | （臨時職員） |
| ふれあい相談員 | 2人 | （臨時職員） |
| ふれあいキャリコネクター | 2人 | （臨時職員） |
| 生活支援員 | 6人 | （臨時職員） |
| 非常勤ホームヘルパー | 19人 | （臨時職員） |
| (3) 障害者支援課職員 | 41人 | （短時間雇用職員を含む） |
| 課長（施設長） | 1人 | |
| 係長 | 1人 | |
| 主任 | 1人 | |
| 主事 | 5人 | |
| 嘱託職員 | 1人 | |
| 支援員 | 23人 | （臨時職員） |
| 看護師 | 4人 | （臨時職員） |
| 栄養士 | 1人 | （臨時職員） |
| 一般事務 | 1人 | （臨時職員） |
| 相談支援専門員 | 2人 | （臨時職員） |
| ピアカウンセラー | 1人 | （臨時職員） |

財産目録
令和2年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
資産の部						
1 流動資産						
現金預金		-		-	-	64,664,809
現金		-		-	-	50,000
小口現金	現金手許有高	-	運転資金として	-	-	50,000
預金		-		-	-	64,614,809
生福貸付 (No.1908003)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	0
生活支援 (No.0157784)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	1,032,634
歳末 (No.3088232)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	0
福祉活動 (No.0109326)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	27,650,296
介護保険 (No.0109304)	西多摩農協協同組合本店	-	運転資金として	-	-	3,946,499
障害福祉 (No.0109371)	西多摩農協協同組合本店	-	第2種社会福祉事業である障害福祉サービス事業に使用	-	-	12,677,567
生活支援 (No.0109359)	西多摩農協協同組合本店	-	第2種社会福祉事業である地域生活支援事業等に使用	-	-	19,060,305
手話通訳 (No.0109296)	西多摩農協協同組合本店	-	第2種社会福祉事業である手話通訳者派遣事業に使用	-	-	247,500
大和証券株 円普通預金		-		-	-	8
事業未収金		-	3月分介護報酬等	-	-	4,172,877
未収金		-		-	-	0
原材料		-	障害福祉サービス事業で使用する製品原材料等	-	-	726,092
1年以内回収予定長期貸付金		-		-	-	0
1年以内回収予定緊急生活支援資金貸付		-		-	-	0
仮払金		-		-	-	0
流動資産合計						69,563,778
2 固定資産						
(1) 基本財産						
普通預金	西多摩農協協同組合本店	-	定款に定められた法人が行う事業の基本財産として	-	-	1,000,000
基本財産合計						1,000,000
(2) その他の固定資産						
車輦運搬具	トヨタノア 他	-	就労支援事業用、事務連絡用他	7,531,795	7,531,786	9
器具及び備品	ハローワードミキサー(一式) 他	-	事務用、行事務用、貸出用他	15,500,648	6,147,778	9,352,870
ソフトウェア	給与計算システム(応研給与大臣) 他	-	広報、事務用他	2,147,262	1,977,535	169,727
長期貸付金		-		-	-	643,938
貸付事業貸付金		-		-	-	643,938
退職給付引当資産		-		-	-	84,445,552
退職共済預け金資産		-		-	-	13,024,142
退職給付引当資産		-		-	-	71,421,410
西多摩農業協同組合 本店 定期No.321	左記のとおり	-		-	-	10,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.30	左記のとおり	-		-	-	14,421,410
西多摩農業協同組合 本店 定期No.28	左記のとおり	-		-	-	30,000,000
西武信用金庫 小作支店 定期No.00200		-		-	-	17,000,000

財産目録
令和2年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
運用財産基金積立資産		-		-	-	30,020,530
青梅信用金庫 羽村支店 定期No.0474757	左記のとおり	-		-	-	10,000,000
多摩信用金庫 羽村支店 定期No.0298336	左記のとおり	-		-	-	10,000,000
西武信用金庫 小作支店 定期No.0020014	左記のとおり	-		-	-	5,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		-	-	3,020,530
西武信用金庫 小作支店 定期No.0020015		-		-	-	2,000,000
ボランティア事業基金積立資産		-		-	-	38,346,803
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		-	-	346,803
大和証券(株) 円定期預金		-		-	-	0
西武信用金庫 羽村支店 定期 0020013		-		-	-	30,000,000
西武信用金庫 小作支店 定期No.0020015		-		-	-	8,000,000
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産		-		-	-	13,135,395
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		-	-	135,395
中央労働金庫 西多摩支店 定期 452		-		-	-	10,000,000
西武信用金庫 小作支店 定期No.0020015		-		-	-	3,000,000
障害者等事業活動基金積立資産		-		-	-	7,255,267
西武信用金庫 羽村支店 定期No.0020014	左記のとおり	-		-	-	5,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997	左記のとおり	-		-	-	2,255,267
その他の固定資産		-		-	-	8,250
リサイクル料預け金		-		-	-	8,250
その他の固定資産合計						183,378,341
固定資産合計						184,378,341
資産合計						253,942,119
負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		-		-	-	6,929,475
その他の未払金		-		-	-	14,739,415
未払費用		-		-	-	6,409,798
預り金		-		-	-	0
職員預り金		-		-	-	830,074
流動負債合計						28,908,762
2 固定負債						
退職給付引当金		-		-	-	84,445,552
退職給付引当金(退職共済)		-		-	-	13,024,142
退職給付引当金(法人独自)		-		-	-	71,421,410
固定負債合計						84,445,552
負債合計						113,354,314
差引純資産						140,587,805

法人単位資金収支計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	4,492,000	4,486,500	5,500	
	寄附金収入	4,060,000	4,163,271	103,271	
	経常経費補助金収入	51,826,000	49,952,418	1,873,582	
	受託金収入	204,339,000	192,986,709	11,352,291	
	貸付事業収入	100,000	93,000	7,000	
	事業収入	4,380,000	3,409,062	970,938	
	介護保険事業収入	11,680,000	11,809,683	129,683	
	就労支援事業収入	7,042,000	7,137,711	95,711	
	障害福祉サービス等事業収入	8,657,000	9,341,027	684,027	
	受取利息配当金収入	69,000	71,919	2,919	
	その他の収入	101,000	79,449	21,551	
	事業活動収入計(1)	296,746,000	283,530,749	13,215,251	
支出					
人件費支出	187,736,000	178,981,364	8,754,636		
事業費支出	39,464,000	33,543,433	5,920,567		
事務費支出	50,428,000	48,257,982	2,170,018		
就労支援事業支出	7,548,000	6,753,954	794,046		
貸付事業支出	50,000	30,000	20,000		
助成金支出	5,309,000	5,273,421	35,579		
事業活動支出計(2)	290,535,000	272,840,154	17,694,846		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,211,000	10,690,595	4,479,595		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	2,430,000	2,430,000	0	
	施設整備等収入計(4)	2,430,000	2,430,000	0	
	支出				
	固定資産取得支出	9,606,000	9,564,340	41,660	
施設整備等支出計(5)	9,606,000	9,564,340	41,660		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	7,176,000	7,134,340	41,660		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	5,062,000	5,024,507	37,493	
その他の活動支出計(8)	5,062,000	5,024,507	37,493		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,062,000	5,024,507	37,493		
予備費支出(10)	200,000	-	200,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	6,227,000	1,468,252	4,758,748		
前期末支払資金残高(12)	38,096,517	41,397,176	3,300,659		
当期末支払資金残高(11)+(12)	31,869,517	39,928,924	8,059,407		

法人単位事業活動計算書

(自)平成31年04月01日 (至)令和2年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	4,486,500	4,568,900	82,400
	寄附金収益	4,163,271	5,924,250	1,760,979
	経常経費補助金収益	49,952,418	51,971,584	2,019,166
	受託金収益	192,986,709	195,720,652	2,733,943
	事業収益	3,409,062	3,653,021	243,959
	介護保険事業収益	11,809,683	11,706,399	103,284
	就労支援事業収益	7,137,711	7,477,962	340,251
	障害福祉サービス等事業収益	9,341,027	8,742,556	598,471
	サービス活動収益計(1)	283,286,381	289,765,324	6,478,943
	費用			
	人件費	183,923,697	183,387,145	536,552
	事業費	33,543,433	36,436,786	2,893,353
	事務費	48,257,982	50,159,838	1,901,856
就労支援事業費用	6,832,857	7,007,873	175,016	
助成金費用	5,273,421	5,432,331	158,910	
減価償却費	2,556,610	1,792,734	763,876	
国庫補助金等特別積立金取崩額	780,000	678,916	101,084	
サービス活動費用計(2)	279,608,000	283,537,791	3,929,791	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	3,678,381	6,227,533	2,549,152	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	71,919	46,111	25,808
	その他のサービス活動外収益	79,449	177,227	97,778
	サービス活動外収益計(4)	151,368	223,338	71,970
費用				
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	151,368	223,338	71,970	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,829,749	6,450,871	2,621,122	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	2,430,000	0	2,430,000
	特別収益計(8)	2,430,000	0	2,430,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	12	0	12
	国庫補助金等特別積立金積立額	2,430,000	0	2,430,000
その他の特別損失	4	0	4	
特別費用計(9)	2,430,016	0	2,430,016	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	16	0	16	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,829,733	6,450,871	2,621,138	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	43,428,313	37,043,826	6,384,487
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	47,258,046	43,494,697	3,763,349
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	82,174	66,384	15,790
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	47,175,872	43,428,313	3,747,559

法人単位貸借対照表

令和2年03月31日現在

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	69,563,778	78,697,038	9,133,260	流動負債	28,908,762	36,494,867	7,586,105
現金預金	64,664,809	73,276,842	8,612,033	事業未払金	6,929,475	11,112,746	4,183,271
事業未収金	4,172,877	4,367,701	194,824	その他の未払金	14,739,415	16,721,369	1,981,954
未収金	0	247,500	247,500	未払費用	6,409,798	6,668,792	258,994
原材料	726,092	804,995	78,903	預り金	0	5,000	5,000
1年以内回収予定長期貸付金	0	0	0	職員預り金	830,074	1,986,960	1,156,886
仮払金	0	0	0				
固定資産	184,378,341	172,409,120	11,969,221	固定負債	84,445,552	79,503,219	4,942,333
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	84,445,552	79,503,219	4,942,333
普通預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	113,354,314	115,998,086	2,643,772
その他の固定資産	183,378,341	171,409,120	11,969,221	純資産の部			
車両運搬具	9	375,008	374,999	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	9,352,870	1,785,002	7,567,868	基金	1,628,938	1,628,938	0
ソフトウェア	169,727	354,882	185,155	貸付基金	1,628,938	1,628,938	0
長期貸付金	643,938	706,938	63,000	国庫補助金等特別積立金	2,025,000	375,000	1,650,000
退職給付引当資産	84,445,552	79,503,219	4,942,333	その他の積立金	88,757,995	88,675,821	82,174
運用財産基金積立資産	30,020,530	30,020,530	0	運用財産基金積立金	30,020,530	30,020,530	0
ボランティア事業基金積立資産	38,346,803	38,308,354	38,449	ボランティア事業基金積立金	38,346,803	38,308,354	38,449
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産	13,135,395	13,135,395	0	ふれあいのまちづくり推進基金積立金	13,135,395	13,135,395	0
障害者等事業活動基金積立資産	7,255,267	7,211,542	43,725	障害者等事業活動基金積立金	7,255,267	7,211,542	43,725
その他の固定資産	8,250	8,250	0	次期繰越活動増減差額	47,175,872	43,428,313	3,747,559
				(うち当期活動増減差額)	3,829,733	6,450,871	2,621,138
資産の部合計	253,942,119	251,106,158	2,835,961	純資産の部合計	140,587,805	135,108,072	5,479,733
				負債及び純資産の部合計	253,942,119	251,106,158	2,835,961